

公民館情報

令和3年度「第16回行方市文化祭」 開催中止のお知らせ

行方市文化協会主催の「第16回行方市文化祭」につきまして、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参加者・関係者・来場者の全ての皆さまに、安全・安心かつ心より楽しんでいただける運営が困難であることから、開催を中止する事が決定しました。

開催を楽しみにされていた皆さまには誠に残念ながらお知らせとはなりますが、何とぞご理解賜りますようお願い申し上げます。

【問】 麻生公民館 ☎ 0299-72-1573
北浦公民館 ☎ 0291-35-3777
玉造公民館 ☎ 0299-55-0171

歌碑や文学活動の足跡を巡る旅 7

いっせい つちこけいざん 一世 土子啓山



おのづから身にしむ声やほとゝぎす

一世土子啓山（1751年～1830年）は、江戸時代水戸藩羽生村（現在の行方市羽生）に生まれた文人で、本姓は山中氏、号を筑波庵といたしました。

啓山は、文化・文政期に活躍しており、成美・一茶編集の「隋齊筆紀」に六首ほど書き留められているほかにも葛飾派系の俳書にも多く入集しています。

ほととぎすの歌碑は、羽生にある天台宗雷電山万福寺にあり、訪ねていくと仁王門を抜けて石段を登りつめた所に「阿弥陀堂」が堂々と建っており、歌碑はそのやや左側手前にあります。飾りのない平石の表に「おのづから身にしむ声やほとゝぎす」筑波庵啓山居士と刻まれています。年記も建立者も記されていないためいつ頃建てられたのかはわかっていません。

啓山の歌碑は羽生だけでなく、小川村（現在の小美玉市小川）にある天聖寺境内にもあり、こちらには「草臥たさきへ廻るやかんこ鳥」と刻まれており裏面には天保二年小川社中とあります。小川社中は、啓山が活動拠点として活発な創作活動を続けた社中でありました。啓山は七十歳でなくなりましたが、その家系は二世、三世へと引き継がれ明治期まで続いています。（文責：行方市教育委員会生涯学習課）

※玉造史叢：歌碑と句碑—羽生にある文学碑への認識—（前島長路著）、玉造地方の文学（玉造町教育委員会生涯学習課編）等を参考にしています。

【問】 生涯学習課文化・社会教育グループ ☎ 0291-35-2111

はい、こちら行方市消費生活センター！



ポイントサイト利用によるトラブルにご注意！！

【事例】

SNSで、指定されたサイトに登録するとフリマのポイントがもらえるという「ポイントサイト」の広告を見た。無料期間中に解約すればポイントだけが無料でもらえると思い、指定された約30個のサイトに登録していった。途中からアダルトサイトになり、心配になって登録するのをやめた。すでに登録したサイトも解約したいが連絡先が分からないサイトが10個ある。解約したいがどうしたらいいか。

【解説】

ポイントサイトとは、そのサイトを経由して指定されたサイトの会員登録や商品購入、アンケート回答などを行うことでポイントが貯められるサービスです。近年、ポイントサイトに関する相談が全国の消費生活センターに寄せられています。利用する際は、以下のポイントを押さえておきましょう。

- ① 無料期間やキャンペーンなどで試しに利用する場合でも、指定先のサイトごとに利用規約や解約条件をきちんと確認しましょう。
- ② 解約するときなどに必要となるので、IDやパスワードなどをしっかり管理することも大切です。

何か分からないことがあったりトラブルにあってしまった場合は、一人で悩まず行方市消費生活センターに相談してください。

— まずはお電話を！ —

【問い合わせ】 行方市消費生活センター ☎ 0291-34-6446